

教員の実践力と資質の向上

平成26年

日時

3月8日(土)

参加費無料
当日参加可

13:00～16:15(受付12:30～)

会場

長崎大学教育学部SCS室

(教育工学実験教室) 長崎市文教町1番14号

小中学校等の現職教員の授業力向上を目的として映像を中心に研修教材の制作を行い、その検討の場として、大学、附属学校、教育委員会、現職教員等の連携による教育実践コミュニティの立ち上げを意図している。本シンポジウムは、その足掛かりとすることを目指している。

今回のシンポジウムでは、教員の実践力と資質の向上をテーマに、2部構成でテーマへの接近を図る。第1部では、制作した映像を中心とした研修教材の紹介・発表と、「教員の実践力と資質の向上～養成・採用・研修・学校の現場から～」をテーマにしたパネルディスカッションと協議を行い、「教員としてどのような実践力を身に付ける必要があるか?」「そのための教員に必要な資質を、どのように向上させるか?」の主発問に応える形で、パネラーからの提言と協議を行う。

また第2部では、「教員の実践力と資質の向上～今、求められていること～」をテーマとした講演会を行い、教員に求められる実践力と資質の向上に関する視野を広げる。

プログラム

<第1部>

■研修教材の閲覧・紹介

■パネルディスカッション

「教員の実践力と資質の向上

～養成・採用・研修・学校の現場から～」

コーディネーター

藤木 卓(長崎大学教育学部 副学部長)

パネリスト

小原 達朗(長崎大学教育学部 教授)

森 浩司(長崎県教育庁義務教育課 参事)

松尾 克久(長崎市立出津小学校 校長)

小八重智史(大村市立西大村中学校 教諭)

<第2部>

■講演

「教員の実践力と資質の向上

～今、求められていること～」

講師 佐藤 弘毅氏

(文部科学省高等教育局大学振興課教員養成企画室長)

大学関係者、教育関係者等、その他本シンポジウムにご関心のある方ならどなたでも参加できます。

※本件に関する、お問い合わせは下記までお願いします。

長崎大学教育学部支援課総務係

〒852-8521 長崎市文教町1番14号 TEL:095-819-2263 FAX:095-819-2265

E-mail: edu_syomu@ml.nagasaki-u.ac.jp

教育学部ホームページ URL <http://www.edu.nagasaki-u.ac.jp/>

※お車で来られる方は、会場周辺の有料駐車場をご利用ください。



教育学部HPへのQRコード

教員養成機能の充実に関するプロジェクト シンポジウム
教員の実践力と資質の向上

参加申込書

ふりがな 氏名			
勤務先			
所属		役職	
電話番号			
E-mail			

E-mailでお申し込みの際は、件名を「シンポジウム申込」として、上記内容をご記入のうえ **edu_syomu@ml.nagasaki-u.ac.jp** まで送信してください。

■お申し込みについて

- FAXまたはE-mailにてお願いいたします。
FAX:095-819-2265
E-mail:edu_syomu@ml.nagasaki-u.ac.jp
- 申込書にご記入いただいた個人情報は今回のシンポジウムにのみに利用し、その他の目的には利用いたしません。

■会場案内

- 長崎大学教育学部SCS室(教育工学実験教室)
(長崎市文教町1番14号)

•利用交通機関

路面電車

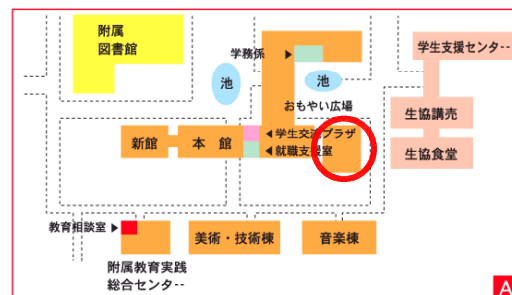
「長崎駅前」又は、「浦上駅前」から「赤迫」行き、
「長崎大学前」下車

バス

「長崎駅前」から長崎バス1番系統「溝川」、「上床」、「上横尾」行き、「長崎大学前」下車

航空機

「長崎空港4番のりば」から「長崎方面(昭和町・浦上経由)」行き、「長大裏門前」下車(約45分)



詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.edu.nagasaki-u.ac.jp/ja/guide/>

※当日の参加も受け付けておりますので、お気軽にお越しください。

教員養成機能の充実に関するプロジェクト シンポジウム

テーマ

教員の実践力と資質の向上

日時・会場

平成26年3月8日（土）13:00～16:15

長崎大学教育学部 SCS 室（教育工学実験教室） 長崎市文教町1番14号

会場案内HP：<http://www.edu.nagasaki-u.ac.jp/ja/guide/>

概要

小中学校等の現職教員の授業力向上を目的として映像を中心に研修教材の制作を行い、その検討の場として、大学、附属学校、教育委員会、現職教員等の連携による教育実践コミュニティの立ち上げを意図している。本シンポジウムは、その足掛かりとすることを目指している。

今回のシンポジウムでは、教員の実践力と資質の向上をテーマに、2部構成でテーマへの接近を図る。第1部では、制作した映像を中心とした研修教材の紹介・発表と、「教員の実践力と資質の向上 ～養成・採用・研修・学校の現場から～」をテーマにしたパネルディスカッションと協議を行い、「教員としてどのような実践力を身に付ける必要があるか？」「そのための教員に必要な資質を、どのように向上させるか？」の主発問に答える形で、パネラーからの提言と協議を行う。また第2部では、「教員の実践力と資質の向上 ～今、求められていること～」をテーマとした講演会を行い、教員に求められる実践力と資質の向上に関する視野を広げる。

講師及びパネリスト

講師

佐藤弘毅（文部科学省高等教育局大学振興課教員養成企画室長）

パネリスト

小原達朗（長崎大学教育学部 教授）

森 浩司（長崎県教育庁義務教育課 参事）

松尾克久（長崎市立出津小学校 校長）

小八重智史（大村市立西大村中学校 教諭）

日程

12:30～ 受付

13:00 開会のことば 挨拶（山路裕昭：長崎大学教育学部長）

13:05 シンポジウムの趣旨説明（藤木 卓：長崎大学教育学部副学部長）

13:20<第1部（100分）>

●研修教材の閲覧・紹介（13:20～13:50，30分）

- ・会場内5カ所程度のブースで、研修教材の閲覧・紹介を行う。
- ・コメント用紙を用意し、参加者からのコメントをもらう（実践コミュニティ活動）
 - ※研修教材へのコメント。
 - ※「教員の実践力と資質の向上」に関するコメント。
 - ※ICT活用実践，こども保育，家庭，技術，数学，附属特別支援，音楽の計14本が制作されている（1/14現在）。

●パネルディスカッション（14:00～15:00，60分）

「教員の実践力と資質向上 ～養成・採用・研修・学校の現場から～」

コーディネーター：藤木 卓（長崎大学教育学部 副学部長）

パネリストからの提言（10分×4名：40分）

小原達朗（長崎大学教育学部 教授）

※養成機関の立場から、教員としてのキャリアデザイン、教職期間全体を通して必要となる資質や能力について提言を行う。

森 浩司（長崎県教育庁義務教育課 参事）

※採用及び研修機関の立場から、長崎県に必要な教師像について提言を行う。

松尾克久（長崎市立出津小学校 校長）

※校長の立場から、学校における職務の現状と研修や能力向上に関する課題について提言を行う。

小八重智史（大村市立西大村中学校 教諭）

※教員の立場から、学校における実態について提言を行う。

協議（20分）

教員としてどのような実践力を身に付ける必要があるか？

そのための教員に必要な資質を、どのように向上させるか？

15:00～15:20 休憩（20分）

15:20<第2部（50分 質疑を含む）>

●講演「教員の実践力と資質向上 ～今、求められていること～」

講師：佐藤弘毅（文部科学省高等教育局大学振興課教員養成企画室長）

※ 教育改革の流れの中で教員に求められる資質をどのように考えるべきなのか、そして教員を取り巻く状況の変化に対して学校現場と養成(大学)、採用(教育委員会)、研修(教育委員会、学校)の機関とが教員の資質向上に対してどのような関わり合いを持つべきなのか、教員に求められる実践力やミッションの再定義、教職大学院への移行、教員養成改革等をキーワードとしながら、教員の実践力と資質の向上について今求められていることを、ご講演いただく。

16 : 10 閉会のことば 挨拶 (山路裕昭：長崎大学教育学部長)

16 : 15 終了